

ベトナムにうどん店

たも屋 出店拡大へ製麺拠点も

讃岐うどん店チェーンを運営する、たも屋(高松市)はベトナムに1号店をオープンした。シンガポール、インドネシア、台湾に次ぐアジア進出だ。ベトナム内にセントラルキッチン(集中調理施設)も開設し、今後さらに出店を検討する。

ベトナム1号店はホーチミン市中心から南西約10キロのイオンモール内のフードコートに出店。1日にオープンした。フー

ドコートは約750席あり、世界各国の料理が楽しめる。

セントラルキッチンは

練り機などを設置し、製麺能力は1時間600食。同キッチンで生地を切断までし、冷凍して店

舗に届ける。安定した品質の商品を量産できる体制を整え、多店舗展開に備える。

たも屋は台湾に11店、シンガポールとインドネシアにそれぞれ2店をすでに展開している。